



親子で体験!

じてんしゃスクール



2016年 11月 6日(日)



☆ 「親子で体験! じてんしゃスクール」レポート ☆ 会場 尾張旭市 市民プール駐車場

尾張旭、瀬戸、名古屋、そして、春日井から、50名の皆さんが参加。

まず、おまわりさんから「安全確認をしっかりしてください。青信号でも、横断歩道でも、自分の目で見てくださいね。」というお話がありました。

その後は、子どもも大人も自転車にのって、大切なことを繰り返し練習。左側から自転車にまたがる。左足をつく。ブレーキは両手で「じわ〜と」かける。先を見て、まっすぐ進んで、ブレーキでしっかり止まる。スラロームをスムーズに。一本橋やシーソーをゆっくり慎重に。トンネルをぬけたら、止まって安全確認。少し難しいけれど、わくわくする障害物に次々と挑戦!

休憩時間に、大人は「飲酒状態体験ゴーグル」(酔っ払いめがね)を使用。本人は、まっすぐ歩いているつもりでも、簡単な直線ですら、まともに歩けない状態でした。運転なんて、もってのほか!

さらに、「チャイルドビジョン」も体験。それを装着すると、子どもの視界の狭さに驚きます。しっかりと安全確認をすることの大切さに改めて気づきます。

よく見てね! 右・左・右 後ろもね ♪



ウィーラースクールのカリキュラムを参考にしています

後援: 尾張旭市・尾張旭市教育委員会

協力: 尾張旭市市民活動課・守山警察署交通課・前原デンタルクリニック・ドバツライノハウス・G I A N T名古屋
翠香書院・愛知県教員有志・あいちエコモビリティライフ推進協議会・(一財)日本交通安全教育普及協会
ウィーラースクールジャパン・守山尾張旭交通安全協会・CyclingTeamKATAYAMA



おかあさん
じょうず!

子どもも大人も
おまわりさんも
みんなでチャレンジ



セーフティーサーキット。
くねくね道に一本橋。止まれの標識も見落とさずに、ブレーキ。
そして、「右・左・右・後ろ」を確認してゴールへ。



キッズスタッフも大活躍。
受付や紙芝居の補助、模範走行や「止まれ」の標識での声かけ、などなど。

自転車を上手に操る姿や安全確認のキビキビした動作が「かっこいい!」



大人は、チャイルドビジョンをつけて、子どもの視野の狭さを実感。



交通安全紙芝居。交通ルールやマナーのお話。
「自転車は、車のなかま。」だから「左側通行」。
「歩道は、歩く人のための道。自転車は例外。覚えてね。」



見通しの悪い場所の模範走行。
「止まれ」の標識では、ブレーキでしっかり止まってね。
白い線（停止線）もあるよ。
見通しのいいところまで進んでもう一度、「右・左・右・後ろ」の安全確認。

「歩く人が1番、自転車は2番!」
まわりをよく見て、耳でも聞いて、安全に走ろう!



OSCN じてんしゃスクール
TEL 0561-52-3134 (片山)
www.oscn-school.org



写真: 安藤 文: 片山